

津田中だより



第10号

枚方市立津田中学校
令和8年1月7日
発行 校長 田中 博

自他敬愛

あけまして おめでとうございます！



今日から始まる3学期は本当にあっという間に過ぎていくと思います。学校に登校する日は、1月は今日から始まるので短く、2月も28日までしかありません。そして3月も春休みに入るので少なくなります。

この3学期は、今年度一年間のまとめの時期となります。3年生はそれに加えて、義務教育9年間の最後となる時です。皆さんには、12月の最初には、「2学期のことをしっかり振り返って、3学期のいいスタートにつなげてほしい。」ということ伝えました。12月の1ヶ月間、そして冬休みの間に振り返りができたでしょうか。まだの人は、今からでもしっかり行って、この3学期にやるべき課題を見直し、自分自身の行動につなげてほしいと思います。

3学期を迎えるにあたって2学期終業式の時に伝えたように、「自分の好きなところはどこか」「友だちやまわりの人の好きなところはどんなところか」「自分と友だちやまわりの人の違うところはどんなところか」「自分や友だちやまわりの人は認められているか」ということをしっかり考えて、学校生活を送ってほしいと思います。自分自身、そして友だちやまわりの人を大切に思ってください。津田中学校にいる一人ひとりが、居心地の良い場所となるよう皆さんで築き上げてください。皆さんの優しい心、笑顔がいっぱいの津田中学校をめざして、残りの3ヶ月を送ってください。

3年生、Fight！

3年生は、明日の実力テスト、22日からの卒業テスト、2月に入れば私学入試、公立特別選抜、3月は公立一般選抜といよいよ正念場となりました。自分が決めた進路に向かって進むのみです。

ここから先は、疲れたり、嫌になったりする時もあるかと思いますが、そんな時は、クラスの仲間も一緒に頑張っていることを思い出して、気持ちを切り替えてもうひと踏ん張りです。みんなで目標を達成させましょう！



午年にちなんで、「午」についての豆知識



■そもそも「午」ってどんな意味？

十二支の「午」は、一日の中で正午（真昼）を表しています。太陽の光が最も強くなる時間で、「陽の気」が満ちる時間帯です。そのため午年は、陽気・情熱・前進・飛躍など、力強く明るいイメージを持つ干支とされています。新しいことに挑戦するのにぴったりで、練習の成果が形になったり、新しい技術にチャレンジしたりするのに良いタイミングかもしれません。さらに、午年は「行動力や冒険心が後押しされる年」とも言われています。少し勇気を出して新しい目標に挑戦するのもおすすめですの一年です。

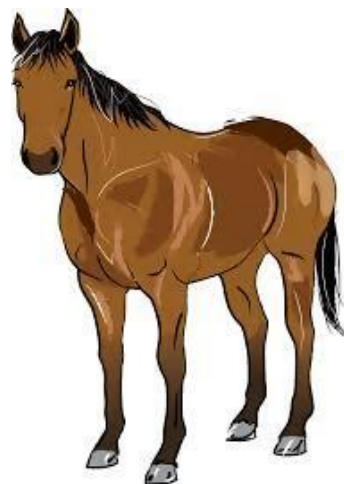
■方角でも「午」

時刻だけでなく、方角も同様に十二支であらわされていました。方角では、北が「子」、東が「卯」、南が「午」、西が「酉」です。（西と酉は文字も似ています）北極と南極を結ぶ線を「子午線」と言いますが、この単語も北（子）と南（午）に由来しています。

■縁起が良いといえば「午」

古くから馬は、人々の暮らしに欠かせない存在でした。農作業や移動を助けてくれるだけでなく、神社では「神様の使い」として神馬として奉納されることもありました。そのため、馬は「出世や発展の象徴」とされ、午年は努力や挑戦が実を結びやすい年とも言われています。

また、「馬が合う」「うまくいく」といった言葉も日常でよく使われます。午年は、そんな幸運の象徴である馬の力を受け取れる一年とも考えられます。



【保護者の皆様へ】

学期末の個人懇談は、お忙しい中ご来校いただきありがとうございました。ご家庭での様子も聞かせていただけて、有意義な時間を持つことができました。3年生の懇談では、進路決定についての話が中心となりましたが、今後ご家庭との連携をよろしくお願いいたします。また、進路関係の書類等につきましては、提出期限厳守のものが多くありますので、よろしくお願いいたします。

